南小だより

平成 30 年度７月号　No. 4
あきる野市立南秋留小学校
校長　中島　靖二
URL　http://www.akiruno.ed.jp/e-minami/　TEL 558-1136　FAX 550-3085

校長室　雑感

「校長先生、タンポポを見つけました」と校長室に２年生の児童が訪ねてきました。「これは、セイヨウタンポポだね。」「ニホンタンポポが見つかるといいね。」そんなやりとりが続いた６月。6月は環境月間でもあり、子供たちには身近な自然に親しみ、進んで目を向け、あきる野の自然を大切にする気持ちを培ってほしいと、全校朝会で、地球温暖化や身近なタンポポについて話をしました。ふだん何気なく見過ごしている自然界の中では、外来種と在来種の存続をかけた争いが行われているのです。なかなかニホンタンポポを見つけることは難しいようですが、身近な自然に目を向けてくれた子供たちの姿は微笑ましく、「見つけました」と校長室のドアをたたいてくれるのを楽しみにしている毎日です。

「人生を語れる教師でありたい」これは、私が教員として大切にしてきた言葉です。４月当初、教職員にも伝えました。多様な人生を歩んできた教員が、自分の教育への思い、人生観を子供たちに語り伝えることは、子供たちの世界・人生観に大きな影響を与えるはずです。それが教員としての大切な仕事だと思っています。
あるクラスの学級通信を紹介します。

> 「究極の幸せとは」
> 先日、あるテレビを見ていたらチョークを作っている日本理化学工業についての番組が放映されていました。
> 会社創立は昭和１２年ですが、知的障がい者の雇用は昭和３５年２人を雇用したのがスタートでした。このような障がい者多数雇用を目指したのは、禅寺のお坊さんから「人間の究極の幸せは、１つは愛されること、２つ目はほめられること、３つ目は人の役に立つこと、４つ目は、人に必要とされることの４つです。福祉施設で大事に面倒をみてもらうことが幸せではなく、働いて役に立つ会社こそが人間を幸せにするのです。」と教わったからです（日本理化学工業ＨＰより）
> 究極の幸せとは「１つは愛されること、２つ目はほめられること、３つ目は人の役に立つこと、４つ目は人に必要とされること」という話を聞いて、「もっともなことだな」と深く納得します。学校でもこの４つを感じられるようになると安心して生活ができるのだろうと思います。それぞれの個性をいかして、誰もが安心できる生活ができるようにと思います。

テレビ番組での情報から、子供たちに、担任としてのメッセージを熱く語っています。この学級通信から、子供たちだけでなく私自身も、教員として改めて学ぶことがありました。

スポーツ界では、サッカーワールドカップをはじめ、これから数年間、ビックイベントが毎年続いていきますが、この機会を子供たちへの指導に大いにいかしていきたいと考えています。特に、スポーツで大切にされているフェアプレイの精神は大切にしていきたと考えています。先日、南秋留小すもう大会が開催されました。大会の中、６年生の対戦での出来事を紹介したいと思います。勝てば優勝、負ければ準優勝という場面でした。勝負がついたそのときに、負けた児童が「おめでとう」と声をかけながら近寄り、それを受けた児童は「ありがとう」と返していました。まさにフェアプレイ精神に溢れた二人の行動だったと思います。相手を尊重する気持ち、自分で考え正しいと判断した行為など人としての素晴らしさを私たちに教えてくれた６年生の行動に、心から拍手を送りたいと思います。

◇　７月の行事予定

※木曜日はスクールカウンセラーの出勤日です。

２日（月）委員会	12 日（木）理解教育（特別支援）②
３日（火）避難訓練　保護者会（5・6 年） いじめをなくそう子ども会議	16 日（月）海の日
４日（水）いじめについて考える日	17 日（火）水道キャラバン（4 年）
５日（木）学力向上を図るための調査（5 年） 保護者会（3・4 年）	18 日（水）午前授業　給食終（13456 年）
６日（金）保護者会（1・2 年）	19 日（木）特別時程　給食終（2 年）
９日（月）クラブ	20 日（金）終業式　特別時程
10 日（火）理解教育（特別支援）①	23 日（月）～夏季プール始 ステップアップ学習始 ※別紙参照